

neubond



2025年11月6日

お客様各位

株式会社マイクロン

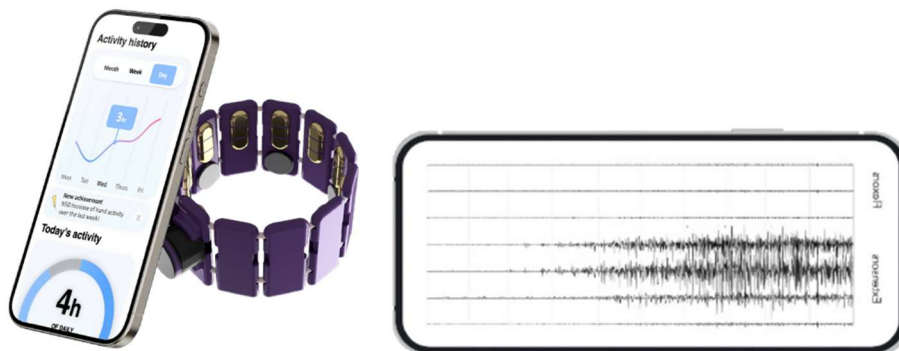
「INDICATE 診断と治療の懸け橋支援」新規製品追加のお知らせ ～非侵襲型ウェアラブル筋電デバイス (Loop I)～

株式会社マイクロン(以下、「マイクロン」、本社：東京都)の「INDICATE 診断と治療の懸け橋支援」に、新たに Neubond Ltd. (以下「Neubond 社」、本社：英国) の製品が登録されましたのでお知らせします。本登録により、非侵襲型ウェアラブル筋電デバイスを用いた脳卒中後運動障害のある方を対象とした臨床研究・試験の機会拡大を通じて医療の発展に寄与するとともに、四肢の動作や筋活動パターンを分析し、客観的かつ定量的に評価するバイオマーカーとしても活用できることが期待されます。

Neubond社は、主に脳卒中後片麻痺などの上肢運動障害のある方のために、非侵襲型ウェアラブル筋電デバイス「Loop I」を開発しています。このデバイスは、患者自身が積極的に体を動かすリハビリだけでなく、安静時や他者による補助動作中の筋肉の活動も記録・観察できるよう設計されており、臨床現場や在宅での利用が想定されています。

「Loop I」は高密度筋電センサーで上肢の動作や筋活動パターンを詳細に分析し、筋肉の活動信号を通じて患者の意志をリアルタイムで検知します。さらに、患者が「動かしたい」と思ったタイミングを筋肉の信号から捉え、その意図に合わせてリアルタイムで適切な刺激（VIPAS技術）を筋肉に与えることで、脳からの指令と実際の動作の結びつきを強化します。これにより、動作の学び直しがスムーズになり、リハビリによる回復効果や運動機能の改善（神経可塑性の促進）も期待できます。

さらに付属アプリと接続することで、単なるリハビリ支援デバイスとしてだけでなく、取得した動作・筋活動データをもとに客観的かつ定量的に評価する“バイオマーカー”としても活用できます。臨床現場や在宅での継続的なデータ取得を通じて、回復プロセスの可視化や治療効果の最適化に貢献します。



マイクロンは、Neubond 社が「Loop I」を日本で発展・拡大させることを目的としたマーケティング活動をサポートします。

- ・製薬会社等への紹介
- ・製薬会社等との共同開発支援
- ・医療機関との研究支援

マイクロンでは設立以来、診断と治療の両面からアプローチし、医療全体への貢献をして参りました。「診断と治療の懸け橋支援」をテーマに立ち上げた新プロジェクト「INDICATE」(INnovative DIagnostic Capabilities Adoption To End-users delivers innovative technology to your doorstep)では、AI 搭載など、先進的な診断/計測技術の導入、紹介、提案を実施しています。日本国内にプログラム医療機器等を導入したいという国内外の企業様と、先進的な技術に興味をお持ちの製薬企業・医療機器企業様との懸け橋になります。今後さらにデジタルヘルスケア技術の発展に貢献してまいります。

Neubond Ltd. 会社概要

代表者	柏倉 淳平
所在地	Flat 6, Oast Lodge, Corney Reach Way, London, W4 2TN
設立年月日	2024 年 2 月 20 日
事業内容	脳卒中患者向けのパーソナライズ在宅リハビリデバイスの開発・製造。
URL	https://neubond.co.uk/

株式会社マイクロン 会社概要

代表者	代表取締役社長 鈴木 宏昌
所在地	東京都港区港南二丁目 1 3 番 4 0 号
設立年月日	2005 年 10 月 3 日
事業内容	・イメージング技術を活用した医薬品、診断薬、医療機器、バイオマーカー、AI 搭載プログラム医療機器の開発支援 ・臨床開発支援（モニタリング、品質管理、イメージング・コアラボ業務、画像解析、読影支援等） ・PET 薬剤の治験薬 GMP 製造支援 ・臨床開発に係るコンサルティング ・第二種医療機器製造販売業
URL	https://microncro.com/

本件に関するお問い合わせ

株式会社マイクロン INDICATE担当

E-mail	indicate@micron-kobe.com
--------	--------------------------